

胆沢平野

胆沢平野に春の訪れを告げる放水式



目次

- 1 表紙（放水式）
- 2 理事長挨拶
- 3 令和3年通常総代会
- 4 令和3年度予算
- 5 //
- 6 令和3年度配水計画・管理協定調印式

- 7 令和3年度施設管理人名簿
- 8 ほ場整備事業の推進支援
- 9 胆沢平野版農業クラウドシステム
- 10 「水土里の皆廊」
- 11 トピックス（アーカイブ計画・お知らせ）
- 12 令和3年度人事異動・お知らせ

令和3年5月
No.149





あいさつ

令和3年度放水式 挨拶より

胆沢平野土地改良区 理事長 及川 正和

運営理念である「仕事は組合員のために」を肝に銘じ

胆沢平野の春の風物詩であり、今年の本格的な米作りの始まりを告げる放水式を4月21日に開催いたしました。この放水式は、農業生産により本土地改良区と胆沢平野を支えており、6,414名の組合員へ、田んぼの息吹を呼び起こす一大行事であります。

褐色の胆沢扇状地の最上流部にあります胆沢ダムから「命の水」である農業用水を幹線水路に導き、寿安水系4,864.8ha、茂井羅水系2,513.8ha、西南部水系1,582.1ha、穴山水系596.1ha合わせて9,556.8haに通水し、やがて広大な稻田の扇状地へと変わる様は「農業用排水の力」を多くの方々に実感させるものであります。

さて、新型コロナウイルス感染拡大による米価の値下がりや近年にない大雪で育苗ハウスなどの倒壊被害も多発し、組合員の皆様方も大変厳しい営農環境の中で、今年に期待を込めて農作業に取り組まれたこととご推察しております。

この時期の一助となるよう、今年度も役職員一同、運営理念であります「仕事は組合員のために」を肝に銘じ、長期計画の方針であります「地域農業の創造」に向けて取り組んでおります。

温暖化の進行と米の消費が減少する中でも、水田は掛け替えのない食糧生産の資源であります。特に胆沢平野は我が国を代表する食料供給拠点であり、組合員の皆様方が無事豊穣の秋を迎えることができるよう用排水の管理をはじめ、大区画ほ場整備事業の着実な推進、未整備地区の小用排水路の改修等に取り組んで参る所存であります。



令和3年 通常総代会

令和3年通常総代会を3月19日（金）に開催いたしました。

議長には、古城地区の佐藤武志総代を選出し、議事では上程した令和2年度収支補正予算、令和3年度事業計画並びに収支予算（案）を合わせた全23議案について慎重審議いただき、全議案原案のとおり決定いたしました。

このうち「県営かんがい排水事業水管理システム胆沢平野地区」の負担金については、中央管理所の水管理システム更新に伴い、減価償却積立金を初めて取り崩し支払う予算執行としております。



議長を務める佐藤武志総代



総代会採決の様子



祝辞を述べる 佐々木剛室長



祝辞を述べる 小沢昌記市長



祝辞を述べる 高橋由一町長

来賓には奥州市小沢昌記市長、金ヶ崎町高橋由一町長、岩手県県南広域振興局農政部農村整備室佐々木剛室長にご臨席を賜り、祝辞を頂戴しました。

佐々木室長は、「国の農業農村整備事業関連予算についてですが、当初予算、補正予算合わせまして、6,300億円の予算が計上されました。県としても前年度上回る予算の確保を進めております。胆沢平野土地改良区管内では、本県最多の15地区で事業が進められており、県南広域振興局としても、皆さまの要望に応えられるよう、予算の確保と着実な事業の推進に努めて参ります。」と述べられました。

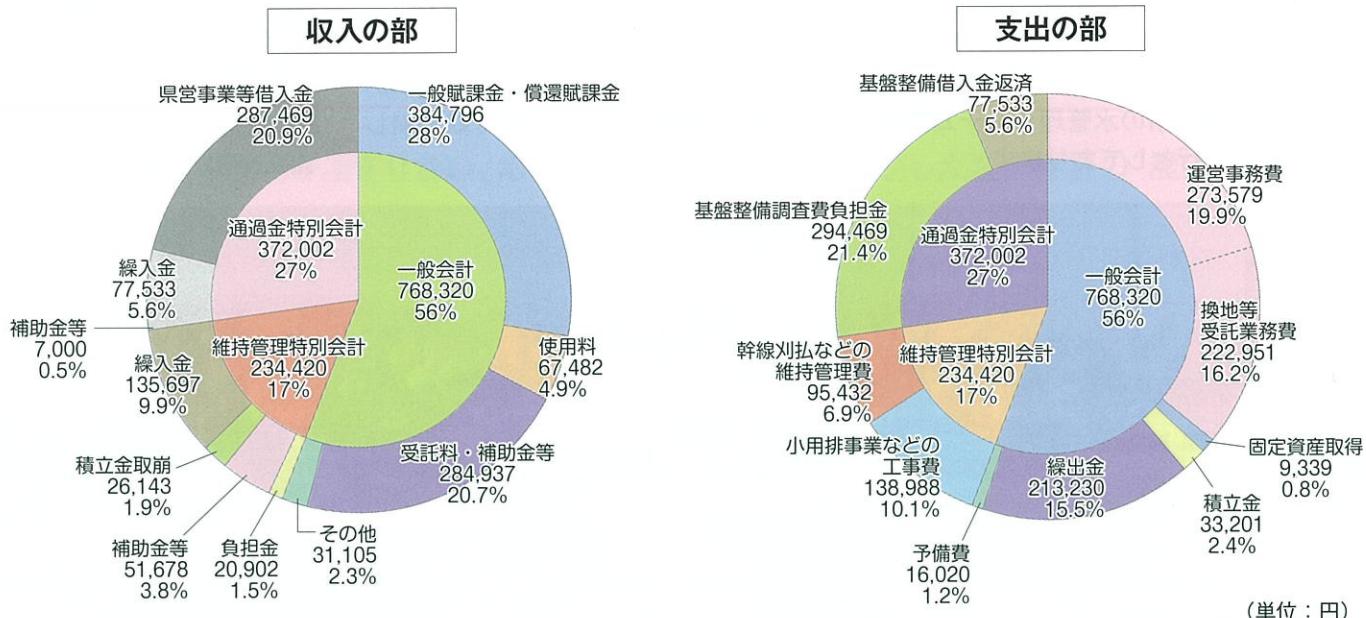
小沢市長は、「胆沢平野の農地を残していくのは使命であり、農業をするための水の管理、そして胆沢ダムが的確に整備されております。後継者をいかに奥州市につくるのかが課題であり、整備された農地、機械、情報技術を駆使し、大きな魅力あるライフスタイルになるように、奥州市も支援していきます。」と述べられました。

高橋町長は、「土地改良が進まなければ新しい農業体系はできないと考えており、長期計画の見直しでは「農業生産基盤整備の推進・支援する」という非常に大きな責務を担われるということに力強さを感じました。「地域農業の創造」に向け金ヶ崎町としても対応していきたい。」と述べられました。



令和3年度 予算概要について

令和3年度予算総額は、13億7,474万2千円となり、昨年度と比較すると、3億2,607万2千円の減額となっております。



項目	令和3年度收支予算額	令和2年度收支予算額	比較増減
一般会計	768,320,000	729,184,000	39,136,000
維持管理特別会計	234,420,000	290,030,000	△ 55,610,000
通過金特別会計	372,002,000	681,600,000	△ 306,598,000
計	1,374,742,000	1,700,814,000	△ 326,072,000

※1 一般会計：土地改良区の運営に関係する予算

※2 維持管理特別会計：土地改良施設の維持管理に関係する予算

※3 通過金特別会計：農業農村整備事業実施における事業負担金・事業償還金から手数料を引いた額で基本的に削減することが出来ない予算

令和3年度 賦課金一覧表【10アール当たり】

一般賦課金（前年度と同額）

(単位：円)

区分	金額
一般地区	2,790
揚水機併用地区	1,953
揚水機専用地区	1,674
太郎ヶ沢地区	1,674
大歩、金入道地区	1,116
黒石地区	2,790
生母白山地区	2,790
生母白山地区（畠）	279

幹線償還賦課金

(単位：円)

区分	金額
一般地区	500
大歩、金入道地区	200
黒石地区	500
生母白山地区	500

※基盤整備事業に係る償還金は、地区ごとに金額が異なります。



◎一般維持管理事業

(単位 : 千円)

事業種別	地区名	工種	事業量	事業費	資金内訳		
					補助金	借入金	その他
基幹施設事業	胆沢平野地区	水路	17箇所	19,600	—	—	19,600
小用排事業	水沢、胆沢、前沢	水路	1,200m	28,110	8,075	—	20,035
合計				47,710	8,075	—	39,635



基幹施設事業（目地補修）

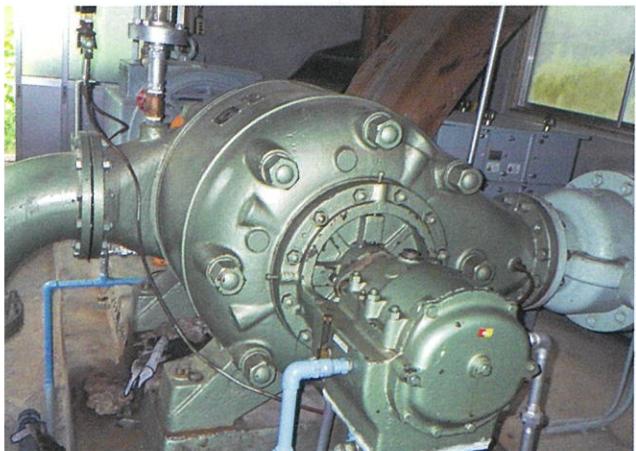


小用排事業（コンクリート水路の布設）

◎土地改良施設維持管理適正化事業

(単位 : 千円)

地区名	工種	事業量	事業費	資金内訳			施工場所
				補助金	借入金	その他	
二ノ台揚水機	施設機械	一式	6,600	5,940	—	660	衣川上衣川
白山揚水機	施設機械	一式	5,800	5,220	—	580	前沢白山
合計			12,400	2,970	—	330	



二ノ台揚水機（ポンプのオーバーホール）



白山揚水機（流量計更新・モーターのオーバーホール）



令和3年度 配水計画（お知らせ）

胆沢平野土地改良区利水調整規程第7条に基づき、胆沢ダム水系並びに北上川水系の配水計画を次のとおりお知らせします。

【胆沢ダム水系配水計画】

水系名	地域	水利権取水総量 (t/年)	水利権最大取水量 (t/秒)		取水期間
			代掻期	普通期	
寿安・茂井羅水系	若柳、小山、南都田、佐倉河、水沢、真城、姉体、古城、前沢	143,124,400	16.000	15.411	代掻期 4月21日～5月5日
					普通期 5月 6日～9月10日
西南部水系	若柳、小山、前沢	36,590,400	4.657	3.514	
穴山水系	若柳、小山	14,649,120	1.663	1.524	

【北上川水系配水計画】※ポンプによる配水

揚水機名 (基数)	地域	水利権取水総量 (t/年)	水利権最大取水量 (t/秒)		取水期間
			代掻期	普通期	
白山揚水機 (2基)	前沢生母	5,731,516	0.656	0.529	代掻期 5月 1日～5月10日
二渡揚水機 (2基)	黒石二渡、前沢生母	5,248,148	0.527	0.451	
内堀揚水機 (1基)	黒石内堀	488,784	0.200	0.200	普通期 5月11日～8月31日
大明神揚水機 (1基)	黒石大明神	495,971	0.103	0.079	

基盤整備事業で造成された施設の管理について協定を締結

基盤整備事業で造成された水利施設の維持補修や日常管理について、管理区分を定め、用水管理組合（施行委員会）に適正な管理をしていただくことを目的としております。

令和3年2月2日に新たに小山東地区、小山中央北地区と、翌3日に小山西地区、姉体秋成地区の4地区とそれぞれ管理協定を締結いたしました。これで管内の管理協定締結地区は35地区となり、4月からパイプラインの通水につきまして、管理組合と協力し取り組んでまいります。



小山東地区（千葉学委員長）



小山中央北地区（村上春男委員長）



小山西地区（佐藤清信委員長）



姉体秋成地区（及川善男委員長）



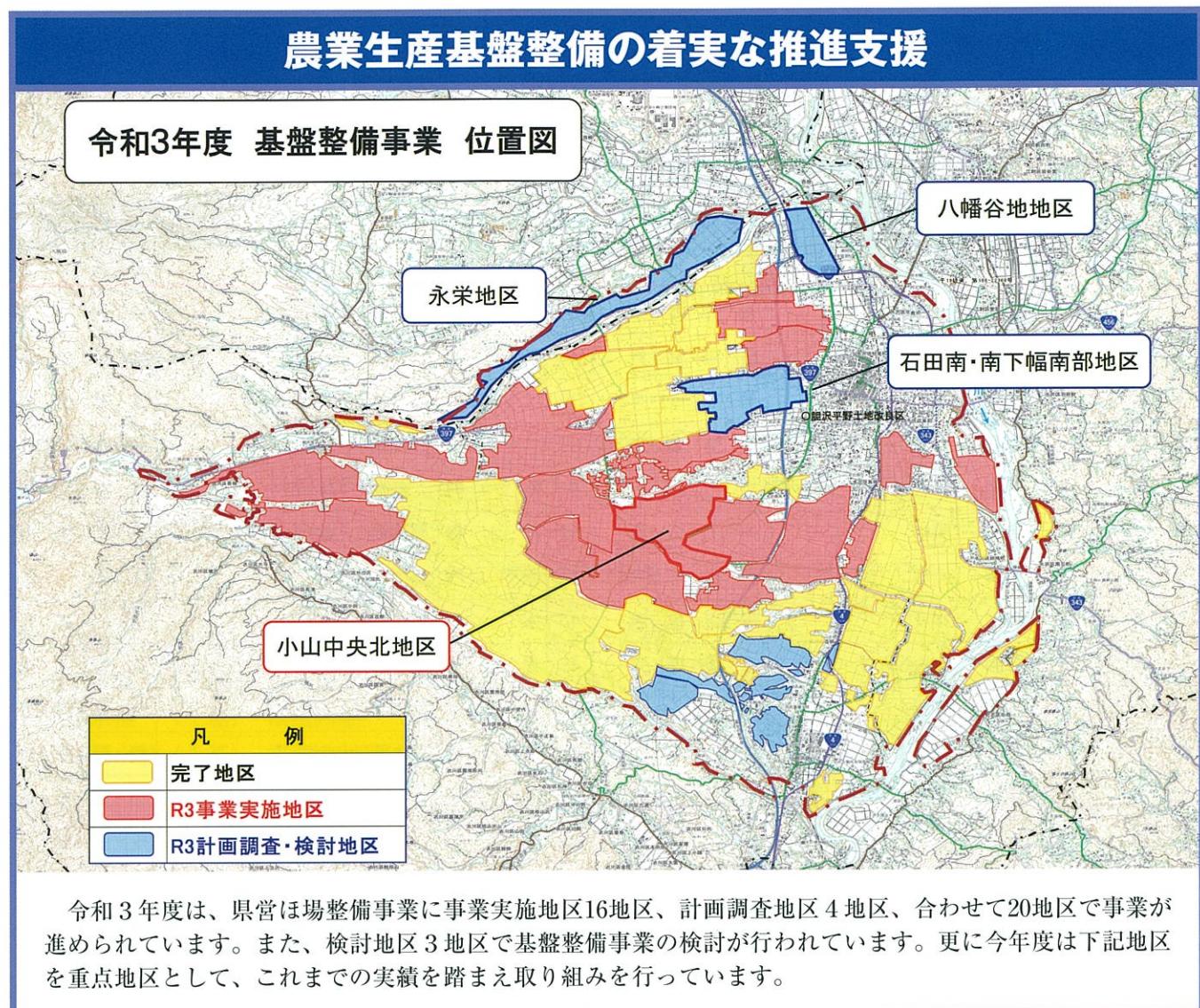
令和3年度 施設管理人名簿

○水利施設（水門や揚水機等）の管理をお願いしております。

9月10日までの通水期間中、組合員皆様方のご協力をよろしくお願ひいたします。

番号	区分	地区名	施設名	管理人氏名
1	溜 池	若柳	十三軒	植 松 郁 男
2	溜 池	若柳	大清水	渡 邊 博 幸
3	溜 池	若柳	萩森	植 松 郁 男
4	溜 池	若柳	愛宕	菊 地 十三夫
5	溜 池	若柳	鳴沢	安 倍 豊 喜
6	溜 池	若柳	万治屋敷	村 上 壽 仁
7	溜 池	若柳	野中	佐々木 広 彦
8	揚 水 機	若柳	宮坂	渡 邊 博 幸
9	揚 水 機	若柳	横沢原	下河辺 良 治
10	除 塵 機	若柳	宮坂除塵機	渡 邊 博 幸
11	スクリーン	若柳	箸塚	阿 部 規
12	水 門	若柳	下堰袋	佐々木 守 男
13	水 門	若柳	堰合	菊 地 敬 記
14	溜 池	小山	万内	遠 藤 克 利
15	溜 池	小山	長堤	小野寺 清 一
16	溜 池	小山	駒込三堤	鈴 木 哲 也
17	溜 池	小山	土手渡	渡 辺 功
18	溜 池	小山	中沢三堤	岩 渕 幸 男
19	溜 池	小山	与四郎	佐 藤 幹 男
20	揚 水 機	小山	二ノ台	岩 渕 幸 男
21	水 門	小山	大畠	村 上 春 男
22	水 門	小山	新田堰	吉 田 誠
23	除 塘 機	小山	駒込除塵機	黒 沢 清 文
24	揚 水 機	小山	1号揚水機	佐 藤 幹 男
25	水 門	小山	北赤堰	高 橋 宗 男
26	水 門	南都田	京徳田	石 川 千 早
27	スクリーン	南都田	小十文字・大持	石 川 正 剛
28	スクリーン	南都田	駒木分水	岩 渕 秀 雄
29	水 門	南都田	鶴田分水	高 橋 重 博
30	水 門	佐倉河	富田	永 井 充
31	水 門	佐倉河	高堰	三 宅 務
32	スクリーン	水沢	大鐘	後 藤 和 良
33	スクリーン	水沢	小違堰後田	小野寺 健 寿
34	揚 水 機	真城	植田	千 葉 昌 章
35	水 門	真城	苅又	遠 藤 俊 男

番号	区分	地区名	施設名	管理人氏名
36	水 門	真城	長泉寺	遠 藤 一 見
37	水 門	真城	塩加羅	千 葉 芳 範
38	スクリーン	真城	志田見沢	佐 藤 雅 志
39	スクリーン	真城	中林	深 澤 信 男
40	スクリーン	真城	宮沢	佐々木 諭
41	水 門	真城	瀬台野	佐 藤 則 穂
42	揚 水 機	姉体黒石	檜田	志 和 喜 悅
43	水 門	姉体黒石	水ノ口	佐 藤 正
44	水 門	姉体黒石	須江	佐々木 光 生
45	揚 水 機	姉体黒石	内堀	佐 藤 克 恵
46	揚 水 機	姉体黒石	大明神	佐 藤 克 恵
47	揚 水 機	姉体黒石	二渡	菅 原 辰 郎
48	スクリーン	古城	栗生沢	小 澤 和 雄
49	スクリーン	古城	板子沢	千 田 市 治
50	スクリーン	古城	明後沢	阿 部 政 勝
51	スクリーン	古城	狼ヶ志田	小野寺 和 彦
52	スクリーン	古城	養ヶ森	市 村 吉 男
53	揚 水 機	白山生母	白山・沖沼	佐々木 安 彦
54	揚 水 機	白山生母	天王谷起	吉 田 壮 一
55	水 路	前沢	第7号用水路	石 川 芳 雄
56	水 路	前沢	第8号用水路	佐 藤 弘 行
57	溜 池	前沢	一町歩	福 田 進
58	溜 池	前沢	高堤	鈴 木 松 雄
59	溜 池	前沢	出口	浦 川 公 悅
60	溜 池	前沢	千代治(1)	佐 藤 弘 行
61	溜 池	前沢	千代治(3, 4)	高 橋 光 夫
62	溜 池	前沢	三町歩	千 田 秀 雄
63	揚 水 機	前沢	太郎ケ沢(1, 2)	小野寺 俊
64	揚 水 機	前沢	大桜	門 脇 良 一
65	溜 池	前沢	半蔵	蜂 谷 庄 一
66	溜 池	永栄	北沢	高 橋 一 夫
67	揚 水 機	永栄	谷木前	柴 田 晃
68	水 門	永栄	中島	高 橋 長 翳
69	水 門	永栄	大屋敷	佐 藤 栄 一



令和3年度重点目標及び地区の概要

計画調査地区 「基盤整備事業採択に向けた着実な申請の継続支援」

【石田南・南下幅南部地区 A=176.3ha】

平成28年度に計画調査地区の決定を受け調査が行われてきました。今年度は本事業採択を目指し事業施行申請に必要な、土地改良法手続きや本事業同意徴集の支援を行なっています。

検討地区 「基盤整備事業採択に向けた着実な申請の継続支援」

【八幡谷地地区 A=86.7ha】 【永栄地区 A=297.0ha】

平成29年から八幡谷地地区、平成30年から永栄地区がそれぞれ検討を重ねてきました。今年度は計画調査事業導入に向け、計画調査事業申請を行います。

事業実施地区 「面工事に向けた換地計画原案作成の継続実施」

【小山中央北地区 A=226.1ha（令和4年度着工予定）】

ほ場整備事業では、工事により区画形状が変更されるため、面工事着工前に予め従前の土地の所有権その他の権利を工事後の新たな区画に合わせて予定地を決めます。今年度は重点地区として換地計画原案の作成について、施行委員会と連携を取りながら着実な実施を行っています。

寄稿
南方地区基盤整備事業をテーマに作られた作品が、第73回岩手芸術祭で入選されましたので紹介します。

「田んぼを大きくしています」工事現場の立札素朴
古来より この方田形 ただし来て
稻穂の国 の 未来へつなぐ
胆沢小山 岩渕 正力



胆沢平野版農業クラウドシステム

I sawaheiya Agricultural Cloud System

○新たに加えた長期計画方針

胆沢平野

検索



地域農業を創造する担い手育成支援の充実

- ① 経営の安定成長を目指すユーザーに「寄り添う親」の役割の追加
- ② 基盤整備の進捗に伴う集落営農法人誕生に併せた継続的支援

①産みの親

法人化支援

計画システム
普及・支援

②育ての親

システム支援

管理・分析システム
普及・支援

③寄り添う親

セミナー開催・ 情報提供

ニーズ(※)を捉えた
情報提供

地域農業を創造する
担い手育成



※ニーズとは、ユーザーの経営課題項目で
「経営移譲・担い手確保」、「高収益作物への取組」、「スマート農業への対応」へのサ
ポートニーズがあった。

令和3年度重点目標～時流と組合員ニーズを捉えたIACSの推進～

①産みの親の役割



計画システム 普及・支援

- ・胆沢平野の収量や产地交付金、肥料などの単価の入った唯一無二のシステムで試算が簡単にできます。
- ・基盤整備地区の様々な情報を集めわかりやすく提供し、法人化までサポートします。

②育ての親の役割



管理・分析システム 普及・支援

- ・最初からパソコンに打込むのはハードルが高いと思う方は、手書きの日誌の提案から、パソコンの操作方法まで、丁寧にサポートします。
- ・営農管理システムの情報を集めており、紹介できます。

③寄り添う親の役割



セミナー開催・ 情報提供

- ・「経営移譲・担い手確保」
- ・「高収益作物への取組み」
- ・「スマート農業」
- セミナーやホームページで
情報発信していきます。

「地域農業の創造」のため全て無料でサポートします。是非、お問合せください。

●お問い合わせ 胆沢平野土地改良区 総務課 胆沢平野版クラウド推進係

〔担当〕高橋、伊藤

〔電話〕24-0171(代表) 〔直通電話〕24-0216





土地改良資産を活用した農村振興 “土地改良区による農村振興”

県営初の発電所
“胆沢第二発電所”
を追加!

みどりの皆廊
～Countryside history～



「過去と現在の技術が混ざり合い、悠久の想いがオーバーラップした胆沢平野の“歴史”を体感!」

3年目の「水土里の皆廊」がスタートいたしました。

期間は、農業用水の通水開始に合わせた4月21日(水)から11月3日(水)までの197日間の開催です。(通水は9月10日迄) 今年度はサブタイトルに、「Countryside history」を掲げ、「過去と現在の技術が混ざり合い、悠久の想いがオーバーラップした胆沢平野の歴史」を体感する企画としております。令和3年度は新たに「胆沢第二発電所」を加え7施設の皆歴となりました。

岩手県企業局長様(石田知子前局長)よりお話をいただき、岩手県営初の発電所であり、歴史ある施設を加え、企業局の全面協力のもと取り組みを進めることができます。



入口にある案内概要板と
胆沢第二発電所のしくみを紹介する看板



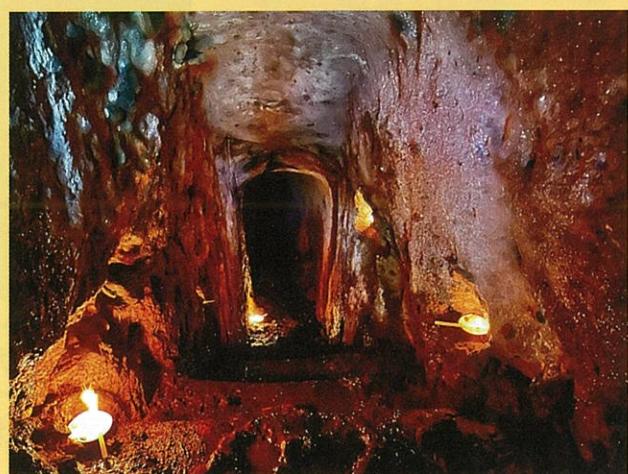
発電が止まった時に水の圧力を逃がす
調圧水槽

～葦名堰 北の斜坑で開削当時の灯火を再現～

葦名堰の湧出口から約50メートル奥に土砂の運び出しと空気の取り入れの役割を果たした「北の斜坑」があります。

斜坑内部は高さ1.4メートル、幅1メートルの空間が60メートル続いている、内壁には灯火を置いたと思われる小さな台を削って作った跡が残されています。

開削当時はこのような灯りの中で、危険を顧みず岩の層を碎き、「もっこ」を使って土砂を運び出していたのでしょうか。



当時の灯火で照らし出された斜坑内部

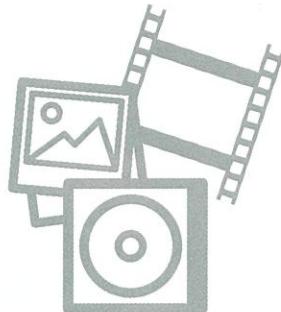


ほ場整備事業によって変貌する胆沢平野を記録映像として後世に伝承するアーカイブ計画がスタート！

現在、胆沢平野管内の大区画ほ場整備率は42パーセントとなっており、計画調査事業導入検討地区を含め、16年後の2037年には全ての地区で事業完了が見込まれており、ほ場整備率は受益面積の79パーセントに達します。

令和3年度から、胆沢平野の変貌過程をドローンにより撮影した動画を記録映像として電子データで保存し、20年後の土地改良区“区史”（電子書籍）として後世に伝承する“アーカイブ計画”がスタートしました。

※アーカイブとは、保存記録、記録保管所、書庫などの意味も持ち、データを長期保存するための保管場所や記録形式、保管用にひとまとめに整理されたデータなどを指します。



工事後



重要

土地改良区へ届け出・手続きをお願いします

農地の権利異動に伴う、賃貸借契約や解約・売買等について、農業委員会で変更手続きを行った際には、土地改良区にも届け出をお願いします。

組合員の皆様から、届け出いただかない土地改良区の台帳は変更されません。

農業委員会で賃貸借契約などの変更手続 → 必ず！土地改良区に届け出下さい

組合員の資格に異動があった場合

- 農地の権利に異動があった
例：①賃貸借契約、②解約、③売買、④交換など
- 農業者年金の受給のため後継者へ経営移譲した
- 組合員が死亡した
- 組合員が住所を変更した

農地を転用する場合

- 農地を農地以外に転用するには決済金がかかります
例：①公共用地に買収された
②宅地などに転用した
③畑などに地目を変更した



令和3年度賦課金納期限のお知らせ

■一般賦課金

納期限 第1期 令和3年 4月30日(金)
第2期 令和3年11月30日(火)

■償還賦課金

納期限 第1・2期 令和3年11月30日(火)

★一般賦課金全納・1期(4/30)及び償還賦課金全納・1期(8/2)、一般償還賦課金2期(11/30)において、口座振替出来なかった場合の再振替は行っておりませんので、岩手ふるさと農協各支店または胆沢平野土地改良区窓口にて現金で納入をお願いします。

◆賦課金を納期限までに納付されない場合は、督促状が発行され督促手数料100円が徴収されます。また、その未納金額に対し、滞納日数に応じて年14.6%の延滞金が加算されますので、期限内に納入下さいますようお願いします。納入いただけない場合は、差押え手続きを行うことがあります。
例 10万円を100日延滞すると…… $10\text{万円} \times 14.6\% \times 100\text{日} \div 365\text{日} = 4,000\text{円}$ の延滞金がかかります。

賦課金・使用料の納付には、口座振替をお勧めします

取り扱い金融機関

岩手ふるさと農協、岩手江刺農協、ゆうちょ銀行
岩手銀行、東北銀行、北日本銀行、水沢信用金庫、東北労働金庫

土地改良区への賦課金・使用料の納付は、手数料のかからない口座振替をお勧めしております。

- ・口座振替へ変更を希望される方には、申込用紙を送付しますので下記までご連絡ください。
- ・口座振替依頼書の申込用紙は、ご希望の金融機関窓口に提出いただきます。
- ・**口座振替の手続きには、1ヶ月程度かかりますのでお早めに申し込みください。**

〈お問合せ先〉胆沢平野土地改良区 賦課徴収課 (TEL: 0197-24-0171)

令和3年度 4月職員人事異動一覧表

- ・岩手県土地改良事業団体連合会を通じ、全国土地改良事業団体連合会（東京都）へ初めての出向
出向職員 理事長室付主査 佐々木 渡
出向期間 令和3年4月1日～令和5年3月31までの2年間
出向先の所属 土地改良研究所システム開発部主査

(令和3年4月1日付)

氏名	新所属					氏名	新所属				
	課	係	職名	兼職	備考		課	係	職名	兼職	備考
小野寺和人	総務		課長	賦課徴収課長		千田 祐介	総務	総務	係長		【昇格】
菅原 宏昭	企画換地		課長補佐			村上 裕馬	企画換地	換地	主事		
佐々木 稔	水利整備		課長補佐	施設係長		千葉 遥奈	総務	総務	主事		
野村 弥	賦課徴収		主査			高橋 正樹	総務	管財	主事		

編集後記

円筒分水工で行われました放水式も無事終わり、胆沢平野には桜の花とともに、農作業の季節がやってきました。一方、新型コロナウイルスは収まる気配がありませんが、水泳の池江璃花子選手は病気を克服し、東京オリンピックの代表になるなど、諦めずに努力する事の大切さを教えてくれました。私達農家も前を向いて歩みましょう。そして、豊穣の秋を迎えるのです。

□広報編集委員

委員長：高橋 至 総務担当理事
編集委員：小野寺和人、佐々木 稔
佐藤 勇一、今野 徹
石川 美香、伊藤 早織
及川 寿寛